

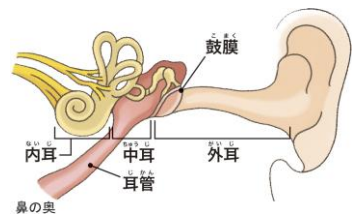


【耳の日】

3月3日は「耳の日」です。耳は、音を聞いたり、体のバランスを感じ取ったりする大切な器官です。子どもの耳ならではの特徴を知って、耳を守りましょう。

◎耳の仕組み

耳の仕組みは、大人も子どもも同じで、外耳・中耳・内耳の3つのパートがあります。耳の穴から鼓膜までが外耳、鼓膜の奥には中耳・内耳があります。内耳では音や体のバランスなどをキャッチしています。



《子どもの耳の特徴》

耳の中の中耳という部分は「耳管」という管で鼻の奥とつながっています。子どもは大人に比べて耳管が短く傾きがなだらかなため鼻の中のウイルスや細菌が耳管を通して中耳に入りやすく中耳炎を起こしやすいのです。なので、鼻水をそのままにせず、小児科や耳鼻科で適切な処置を受けましょう。



《子どもの耳のケア》

普段の耳のケアは、お風呂上がりに耳の穴の入り口を軽く拭く程度で大丈夫です。綿棒を耳の奥に入れてしまうと耳垢を押し込んでしまうことになります。耳垢がたまってきたら耳鼻科に相談しましょう。



【お知らせ】

今月の0歳児健診は、3月11日（水）です。

【子どもの花粉症】

2月、3月は花粉症のシーズン。大人の病気と思われがちですが、0歳でも発症する可能性があり、年齢とともに発症率は高まります。

（症状）

連続するくしゃみ、水っぽい鼻水、鼻づまり
目や耳のかゆみ、目の充血、目ヤニの増加

（受診の目安）

春先に熱がないのに鼻水や目のかゆみといった
症状が長引く

（治療）

抗アレルギー薬の内服、点眼

（対策）

外出時のマスク（年齢に応じて）や帽子
帰宅後すぐの手洗い、うがい、洗顔



※花粉を家に持ち込まないようにしましょう。

- 洗濯物を外干ししない。
- 衣類に付いた花粉を粘着テープなどで取り除くことも効果的です。
- 家の中を掃除してアレルギーの原因物質を減らしましょう。掃除機をかける前にお掃除シートなどを使うのがおすすめです。

